

## カナダガン (*Branta canadensis*) について

### 1. 生態について

- 原産地：北アメリカ
- 導入経路：観賞用として導入された個体の逸出や放鳥。
- 日本での過去の定着実績：茨城県牛久沼、神奈川県丹沢湖、山梨県河口湖及び山中湖、長野県軽井沢町、徳島県徳島市など。
- 日本に定着しているのは、カナダガンの1亜種の *B. c. moffitte* である。



茨城県牛久沼のカナダガン

### 2. 生態系への影響

- 同属の在来種で絶滅危惧 I A 類のシジュウカラガン (*B. hutchinsii leucopareia*) と交雑する可能性がある。
- 茨城県牛久沼では、別種のガチョウ (*Anser anser* ver. domesticus: ハイロガンを家禽化したもの) との異種間の交雑個体が確認されている。

### 3. 我が国における防除

平成 22 年より、カナダガン調査グループ※が主体となって、2010 年から各地で防除を開始し、平成 26 年までに 71 羽、卵 150 個以上を防除。平成 27 年に残りの 8 羽の防除を完了。

